

伊勢原市子ども・子育て支援事業計画
(改定版)

平成30年4月

伊 勢 原 市
子ども部 子ども育成課

= 目 次 =

1	子ども・子育て支援事業計画について	1
2	見直しの考え方	1
3	人口推計	2
4	認定者の推移	3
5	ニーズ量の見込み	4
6	提供体制の確保方策	5

1 子ども・子育て支援事業計画について

- 計画期間 平成27年度～平成31年度
- 根拠 子ども・子育て支援法第61条、次世代育成支援対策推進法第8条
- 策定指針 国が定める基本指針(*1)に即して、「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定することとされている。
- 計画構成
 - 第1章 計画の概要
 - 第2章 子ども・子育てを取り巻く現状
 - 第3章 計画の基本的な考え方
 - 基本理念、基本視点、基本目標、施策の体系
 - 第4章 施策の展開
 - 4つの基本目標を実現するための具体的な施策
 - 第5章 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策**
 - 第6章 計画の推進
 - 第7章 資料編

*1 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑な実施を確保するための基本指針
→ 教育・保育を提供する体制の確保等に関する基本的事項

2 見直しの考え方

- 平成27年度から平成31年度を計画期間とする「伊勢原市子ども・子育て支援事業計画」について、子ども・子育て支援新制度施行後の状況を踏まえ、計画期間の中間年である平成29年度に見直しを行うこととなっています。
- 国から示された計画の見直しに係る指針において、「法施行後、支給認定を受けた保護者の認定区分ごとの人数が、量の見込みと大きく乖離している場合には、計画の見直しが必要である」とされています。

<原則として見直しが必要となる場合>

次の①と②を比較して10%以上の乖離がある場合

- ①平成28年4月1日時点の保育の必要性、年齢ごとに区分された子どもの数
- ②計画における量の見込み

- 指針に基づき、幼稚園、保育所、認定こども園等の教育・保育施設のニーズ量の見込みと提供体制の確保方策を点検した結果、次のとおり計画の一部を見直します。

◇認定者数(実績)と計画における量の見込み(ニーズ量の見込み)の状況

*各年4月1日現在

認定区分	平成27年度			平成28年度			
	計画値	実績	乖離率	計画値	実績	乖離率	
1号認定	1,640	1,406	▲ 14.3 %	1,610	1,425	▲ 11.5 %	
2号認定	認定こども園希望	68	110	61.8 %	84	139	65.5 %
	保育所希望	700	771	10.1 %	694	728	4.9 %
3号認定	0歳児	116	154	32.8 %	115	175	52.2 %
	1・2歳児	572	547	▲ 4.4 %	564	535	▲ 5.1 %

*認定区分 1号認定：3歳以上、保育不要 2号認定：3歳以上、保育必要 3号認定：3歳未満、保育必要

計画値と認定者数(実績)に10%以上の乖離があるため、見直しが必要

3 人口推計

(1) 就学前子どもの人口推移

- 平成26年度から平成29年度の人口を実績値に修正しました。
- 平成21年以降の就学前の子どもの人口推移を見ると、総体として、減少傾向にあります。

【見直し前】

*各年4月1日現在

単位(人)

	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
0歳	876	905	898	826	864	850	842	831	822
1歳	929	889	895	897	825	865	851	842	831
2歳	933	921	868	879	859	807	846	832	823
3歳	860	921	920	848	853	844	793	831	818
4歳	909	855	916	906	835	844	835	785	823
5歳	950	902	858	903	886	827	835	826	777
合計	5,457	5,393	5,355	5,259	5,122	5,037	5,002	4,947	4,894

実績 ← → 推計

※厚生労働省の人口推計等で用いられているコーホート法により推計。

※0歳児については、母親の年齢階級(15~49歳の5歳階級)別の人口や出生率、直近の出生数等により算出。

※1歳児以上については、直近2カ年の年齢毎の人口の増加率の比較等により算出。

【見直し後】(実績)

*各年4月1日現在

単位:人

	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
0歳	—	—	—	—	—	808	809	808	770
1歳	—	—	—	—	—	835	811	804	815
2歳	—	—	—	—	—	783	842	799	798
3歳	—	—	—	—	—	815	789	845	819
4歳	—	—	—	—	—	836	805	785	842
5歳	—	—	—	—	—	821	853	803	786
合計	—	—	—	—	—	4,898	4,909	4,844	4,830

(2) 平成30年度・31年度の人口推計

平成30年度・31年度の保育ニーズの推計に当たり、次の2つの要因を考慮して推計しました。

- ①待機児童数の実態・・・年度末に向かい大幅に増加
- ②保育の受入体制の整備目標の時点・・・年間の平均的なニーズ量を目標

	H30年度	H31年度
0歳	1,156	1,143
1歳	765	789
2歳	792	766
3歳	812	800
4歳	807	804
5歳	838	806
合計	5,170	5,108

4 認定者数の推移

- 1号認定と2号認定の4・5歳児は、年間を通してほぼ一定です。
- 2号認定の3歳児と3号認定は、年度末に向かって増加しています。
- 特に0歳児については、年度末の認定者数が年度当初に比べて倍増しています。

<1号認定> 3歳以上、教育のみ

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
3歳	H27	391	390	390	390	390	390	388	390	390	390	389	391	390
	H28	463	465	468	473	474	480	484	485	487	492	493	493	480
4歳	H27	486	487	487	487	489	490	490	492	492	492	492	493	490
	H28	468	467	467	466	464	468	468	468	467	466	466	466	467
5歳	H27	533	532	532	528	527	527	527	524	523	524	522	519	527
	H28	490	491	490	472	474	474	475	477	477	477	475	475	479

<2号認定> 3歳以上、保育必要

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
3歳	H27	278	280	284	286	287	290	290	292	295	296	296	296	289
	H28	281	282	284	285	287	290	291	293	297	298	298	298	290
4歳	H27	283	283	283	283	285	285	285	287	287	287	287	287	285
	H28	288	289	289	289	289	291	293	295	297	298	298	299	293
5歳	H27	303	306	308	307	307	308	308	308	310	310	308	307	308
	H28	290	290	290	280	280	281	282	282	282	282	282	281	284

<3号認定> 3歳未満、保育必要

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
0歳	H27	85	90	102	111	121	138	149	169	193	215	226	252	154
	H28	95	115	127	131	139	152	175	190	213	237	255	268	175
1歳	H27	231	235	242	243	251	261	265	270	276	278	280	281	259
	H28	244	252	254	242	252	254	255	258	262	270	272	272	257
2歳	H27	274	274	276	281	285	291	298	298	297	296	294	292	288
	H28	261	263	269	263	272	273	281	286	294	296	291	290	278

5 ニーズ量の見込み

○基本的な考え方

計画の見直しに当たり、提供体制の確保方策の目標数となる「平成30年度・31年度の認定者数」について、年度内の推移を考慮して次のとおり推計しました。

【見直し前】

単位：人

		平成27年度			平成28年度			平成29年度		
		ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足	ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足	ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足
1号	3～5歳	1,640	2,318	充足	1,610	1,878	充足	1,594	1,798	充足
	計	1,640	2,318	充足	1,610	1,878	充足	1,594	1,798	充足
2号	3～5歳	768	859	充足	778	1,189	充足	771	1,259	充足
	計	768	859	充足	778	1,189	充足	771	1,259	充足
3号	0歳	116	144	充足	115	147	充足	113	148	充足
	1～2歳	572	488	▲ 84	564	510	▲ 54	558	512	▲ 46
	計	688	632	▲ 56	679	657	▲ 22	671	660	▲ 11

		平成30年度			平成31年度		
		ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足	ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足
1号	3～5歳	1,574	1,798	充足	1,490	1,798	充足
	計	1,574	1,798	充足	1,490	1,798	充足
2号	3～5歳	805	1,259	充足	859	1,259	充足
	計	805	1,259	充足	859	1,259	充足
3号	0歳児	112	148	充足	110	144	充足
	1～2歳	551	512	▲ 39	545	546	充足
	計	663	660	▲ 3	655	690	充足

【見直し後】

単位：人

		平成27年度			平成28年度			平成29年度		
		ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足	ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足	ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足
1号	3～5歳	1,406	2,326	充足	1,425	2,318	充足	1,445	2,318	充足
	計	1,406	2,326	充足	1,425	2,318	充足	1,445	2,318	充足
2号	3～5歳	881	891	充足	867	912	充足	850	912	充足
	計	881	891	充足	867	912	充足	850	912	充足
3号	0歳	154	133	▲ 21	175	135	▲ 40	168	140	▲ 28
	1～2歳	547	473	▲ 74	535	490	▲ 45	599	504	▲ 95
	計	701	606	▲ 95	710	625	▲ 85	767	644	▲ 123

		平成30年度			平成31年度		
		ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足	ニーズ量 (認定者数)	提供 体制	過不足
1号	3～5歳	1,428	2,082	充足	1,328	1,916	充足
	計	1,428	2,082	充足	1,328	1,916	充足
2号	3～5歳	884	1,028	充足	938	1,168	充足
	計	884	1,028	充足	938	1,168	充足
3号	0歳	184	146	▲ 38	193	193	充足
	1～2歳	619	566	▲ 53	655	655	充足
	計	803	712	▲ 91	848	848	充足

6 提供体制の確保方策

○基本的な考え方

計画の最終年度に当たる平成31年度に、認定区分毎のニーズ量を充足するための教育・保育施設の提供体制の確保方策を次のとおり定めます。

＝ 1 号 認 定 (3歳以上・教育のみ) ＝

- 今後の幼稚園から認定こども園への移行に伴い、在園児の潜在的な保育ニーズ量が2号認定として顕在化・増加するため、新制度に移行しない幼稚園在園児を含めた総体の1号認定のニーズ量は減少していくことから、既存の幼稚園施設で平成30年度以降の提供体制は充足します。
- なお、私立幼稚園では、多くの市外の児童を受け入れているため、ニーズ量と提供量の余剰分は実態として充足されている状況にあります。

【見直し前】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		1,640	1,610	1,594	1,574	1,490
提 供 量	認定こども園	619	1,418	1,588	1,588	1,588
	幼稚園(給付施設)	0	0	0	0	0
	幼稚園(私学助成)	1,699	460	210	210	210
合 計		2,318	1,878	1,798	1,798	1,798
過 不 足		充 足	充 足	充 足	充 足	充 足

【見直し後】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		1,406	1,425	1,445	1,428	1,328
提 供 量	認定こども園	627	829	829	1,012	1,566
	幼稚園(給付施設)	0	0	0	470	0
	幼稚園(私学助成)	1,699	1,489	1,489	600	350
合 計		2,326	2,318	2,318	2,082	1,916
過 不 足		充 足	充 足	充 足	充 足	充 足

＝ 2 号 認 定 (3歳以上・保育必要) ＝

●ニーズ量

→ 3歳以上の保育ニーズ量を新制度施行後の保育認定者数の推移などから上方修正します。

●提供体制

→ 平成30年度以降の提供体制については、次のとおり新たな施設を整備し、総体の提供体制を拡大し、増加が見込まれるニーズ量を充足します。

平成30年度	-1 認可保育所の新設(1箇所) -2 幼稚園から認定こども園への移行に伴う保育施設の新設(1箇所)
平成31年度	-1 認可保育所の新設に伴う定員増(公立保育所民営化) -2 幼稚園から認定こども園への移行に伴う保育施設の新設(3箇所)

【見直し前】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		768	778	771	805	859
提供量	認定こども園	176	506	576	576	576
	保育所	683	683	683	683	683
合 計		859	1,189	1,259	1,259	1,259
過 不 足		充 足	充 足	充 足	充 足	充 足

【見直し後】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		881	867	850	884	938
提供量	認定こども園	205	223	223	289	414
	保育所	686	689	689	739	754
合 計		891	912	912	1,028	1,168
過 不 足		充 足	充 足	充 足	充 足	充 足

三 3 号 認 定 (3歳未満・保育必要) 三

●ニーズ量

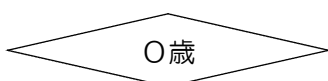
→ 3歳未満の保育ニーズ量を新制度施行後の保育認定者数の推移などから上方修正します。

●提供体制

→ 平成30年度以降の提供体制については、新たな施設を整備し総体の提供体制を拡大します。

→ 上記の施設整備による提供体制の拡大に加えて、平成31年度に見込まれるニーズ量を充足するため、次の措置を講じます。

- ① 新設保育所における定員枠の配分調整
- ② 定員を超えた弾力的な受入体制の確保



【見直し前】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		116	115	113	112	110
提 供 量	認定こども園	6	36	42	42	42
	保育所	121	91	91	91	87
	小規模保育	16	19	13	13	13
	家庭的保育	1	1	2	2	2
合 計		144	147	148	148	144
過 不 足		充 足	充 足	充 足	充 足	充 足

【見直し後】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		154	175	168	184	193
提 供 量	認定こども園	6	6	6	6	12
	保育所	113	113	113	119	※ 166
	小規模保育	14	16	21	21	15
	家庭的保育	0	0	0	0	0
合 計		133	135	140	146	193
過 不 足		▲ 21	▲ 40	▲ 28	▲ 38	充 足

※受入れ人数の弾力的運用による補正人数

→保育所 45人（全体166人）

1歳・2歳

【見直し前】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		572	564	558	551	545
提 供 量	認定こども園	68	138	151	151	151
	保育所	376	316	316	316	350
	小規模保育	42	54	41	41	41
	家庭的保育	2	2	4	4	4
合 計		488	510	512	512	546
過 不 足		▲ 84	▲ 54	▲ 46	▲ 39	充 足

【見直し後】

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		547	535	599	619	655
提 供 量	認定こども園	60	60	60	98	※ 164
	保育所	371	378	378	402	※ 438
	小規模保育	42	52	66	66	53
	家庭的保育	0	0	0	0	0
合 計		473	490	504	566	655
過 不 足		▲ 74	▲ 45	▲ 95	▲ 53	充 足

※受入れ人数の弾力的運用による補正人数

→認定こども園 6人（全体164人）

→保育所 41人（全体438人）